

KENWOOD

DVDプレーヤー

VDP-09

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド

Kenwood Corporation

本製品は、車載専用モデルです。
ご家庭などでは使用しないでください。



Contents

この取扱説明書の読みかたや、全般的な注意事項が書いてあります。最初に一読してください。

安全上のご注意	4
本書の読みかた	8
メディアの取り扱い	10
Remote Controller	11
電池の交換方法	11

各ソースのいろいろなプレイ方法が書いてあります。ちょっと慣れたら読んでください。

DVD/VCD/Video file watching 14

コマ送り	14
スロー再生	14
サーチプレイ	14
リピートプレイ	15
ランダムプレイ (ビデオファイルのみ)	15
音声言語切り替え (DVDのみ)	16
字幕言語切り替え (DVDのみ)	16
映像アングル切り替え (DVDのみ)	16
ズーム	16
DVDメニュー (DVDのみ)	17
PBCの設定 (VCDのみ)	17
プログラムプレイ	18
A-Bリピートプレイ	18

Music Disc & Audio file Listening 19

リピートプレイ	19
ランダムプレイ	19
プログラムプレイ	20
A-Bリピートプレイ	20
ダイレクトスキッププレイ (CDのみ)	21
プレイタイムサーチ (CDのみ)	21

Picture file watching 22

ズーム	22
スライドショー	22
リピートプレイ	22
ランダムプレイ	23
表示の回転/反転	23

ここを読めば、ひとつおりの操作ができます。

Basic Operation 12

本機のいろいろな設定や調整方法が書いてあります。

Display Control 24

ディスプレイ選択	24
----------	----

本機のいろいろな設定や調整方法が書いてあります。

Setup Menu 25

セットアップメニューの操作方法	25
ディスクメニュー	26
ビデオメニュー	26
オーディオメニュー	27
ディスプレイ	27
その他	27

トラブルの解決方法などが書いてあります。思いどおりに動かないときに読んでください。

Help? Play file 28

オーディオファイル	28
ビデオファイル	29
ピクチャファイル	29

Help? Troubleshooting 30

ディスプレイ	30
--------	----

Help? Error 31

安全上のご注意
本書の読みかた
メディアの取り扱い
Remote Controller

Basic Operation

DVD/VCD/Video file watching

Music Disc & Audio file
Listening

Picture file watching

Display Control/
Setup Menu

Help?

取り付け時のご注意
接続
取り付け

取り付け時のご注意	32
接続	34
取り付け	35

保証とアフターサービス	36
仕様一覧	38

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について：

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。



禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



実施

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

交通事故の発生を防ぐため、必ず以下の事項をお守りください。



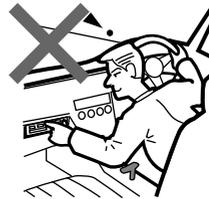
警告



実施

運転者が以下のような行為をするときは、必ず、安全な場所に車を停車させてから、行ってください。

- カーオーディオの操作（音量調節、ディスクの挿入など）



実施

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。



実施

電源の接続には必ず付属の電源ケーブルを使用してください。付属以外の電源ケーブルを使用すると火災の原因となります。

**実施**

以下のような異常があった場合は、直ちに使用を中止し、購入店、またはケンウッドサービスセンターへご相談ください。そのまま使用すると、火災その他の事故の原因となります。

- 音が出ない
- ディスプレイが表示されない
- 異物が入った
- 水がかかった
- 煙が出る
- 変な匂いがする

**禁止**

修理は必ず購入店、またはケンウッドサービスセンターにご依頼ください。

お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。

**禁止**

本製品の分解や改造はしないでください。
火災その他の事故の原因となります。

⚠ 注意**禁止**

ディスク挿入口に手や指を入れないでください。ケガをすることがあります。

**禁止**

本製品内に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。

**禁止**

本製品は、車載用以外としての用途では使用しないでください。

**禁止**

本製品に、強い衝撃を与えないようにしてください。

**実施**

本製品の取り付け・配線は技術と経験が必要です。
安全のため<お買い上げの販売店>にご依頼ください。

異常にお気づきのときは

本機の異常にお気づきのときは、まず「Help? Troubleshooting」(p30)を参照して解決方法がないかお調べください。解決方法が見つからないときは、本機の電源を一度オフしたあと再度オンしてください。それでも異常があるときは、本機の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはお近くのケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。

お手入れについて

本機の前面パネルが汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性のクリーナーを付けた布で汚れを落とし、その後洗剤を拭き取ってください。

スプレー式のクリーナーなどを直接本機に吹きかけると、本機の機構部品に支障を与える場合があります。また、固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり文字が消えることがあります。

レンズクリーナーについて

レンズクリーナーは使用しないでください。光学系部品に損傷を与えたり、イジェクトができなくなるなど、故障の原因になる場合があります。

温度について

直射日光下で窓を閉めきっていると、自動車内は非常に高温になります。

本機内部が60℃を超える高温になると、保護回路が動作してディスクの演奏ができなくなります。

このようなときは、車内の温度を下げてください。

保護回路機能が解除され、演奏ができる状態になります。

結露について

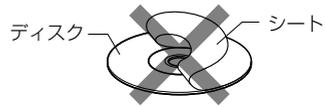
寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内部に露(水滴)が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではディスクの読み取りができなくなります。

このようなときは、ディスクを取り出して約1時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。

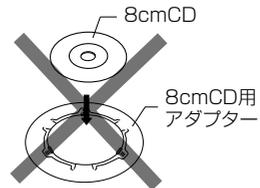
もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、購入店またはケンウッドサービスセンターへ連絡してください。

ディスク用アクセサリーについて

音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリー(スタビライザー、保護シート、レンズクリーナーなど)は故障の原因となりますので使用しないでください。



8cmCDはアダプターは使用せず、そのまま挿入してください。8cmCDアダプターを使用するとディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因になります。



使用できないディスク

特殊な形状のディスクは使用できません。必ず円形のものをご使用ください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。



マークの付いていないCDは使用しないでください。

前記マークの付いていないディスクは、プレイが正しくできない場合があります。

記録面(レーベル面の反対側)が着色してあるものや汚れているCDは引き込まない、取り出せないなどの誤動作をすることがあります。

ファイナライズ処理を行っていないディスクは再生できません。(ファイナライズ処理については、お使いのライティングソフトやディスクレコーダーの説明書をご覧ください)

このほかにも記録状態により再生できない場合があります。

●
 レーベル面にシールの貼ってあるディスクを使用すると、ディスクが変形したり、シールがはがれることがあります。本機の故障の原因となることもあるため、レーベル面にシールの貼ってあるディスクは使用しないでください。

●
 インクジェットプリンターでレーベル面に印刷可能なCD-R/RWやDVD±R/RWは使用しないでください。使用すると、誤動作することがあります。

ディスク再生対応一覧表

分類	規格	対応	備考
DVD	DVDビデオ	○	
	DVDオーディオ	×	
	DVD-ROM	○	MP3/WMA/AAC/JPEG/DivX再生
	DVD-R	○	マルチボーダー / マルチセッション (オーサリング状態により再生不可)
	DVD-RW	○	
	DVD+R	○	
	DVD+RW	○	
	DVD-R DL(2層)	○	ビデオモード対応
	DVD+R DL(2層)	○	VRモード/CPRM対応 (DVD-R/DVD-RW/DVD-R DLのみ)
	DVD-RAM	×	
CD	音楽CD	○	8cmディスク対応
	CD-ROM	○	MP3/WMA/AAC/JPEG/DivX再生
	CD-R	○	マルチセッション対応
	CD-RW	○	パケットライト非対応
	DTS-CD	○	
	ビデオCD(VCD)	○	
	スーパービデオCD	×	
	ピクチャCD	○	
	CD-EXTRA	△	音楽CDセッションのみ再生可能
	HDCD	△	通常の音楽CDの音質
その他	CCCD	×	
	デュアルディスク	×	
	スーパーオーディオCD	△	CD層のみ再生可能

- ：再生可能
 △：一部再生可能
 ×：再生不可



- DRMによって著作権保護されたファイルをダウンロードするときは、「REGISTRATION」(p27)をご覧ください。登録コードはコピー防止のため、登録コードを表示したファイルをプレイする毎に変更されます。

“DualDisc” のご使用について

“DualDisc” を本機で再生すると、ディスクの挿入時やイジェクト時に再生していない面に傷が付くことがあります。また、音楽CD面はCDの規定に準拠していないため、再生ができないことがあります。

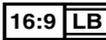
(“DualDisc” とは、片面にDVD規格に準拠した信号が記録され、もう片面に音楽CDの信号が記録されているディスクです)

リージョン番号

本機で再生できるDVDリージョン番号(国ごとに割り当てられた番号)は「2」(または2を含むもの)と「ALL」です。

DVDディスクに表示されているリージョン番号が本機と一致しないと、本機では再生できません。

DVDディスクのマーク

記号	内容
	リージョン番号を表します。このマークが付いているディスクはどのDVDプレーヤーでも再生できます。
	収録されている音声の言語数を表します。1本の映画の中に最大8つの言語を収録できます。お好みの音声で聴くことができます。
	収録されている字幕スーパーの言語数を表します。32カ国語まで収録できます。
	複数のアングルで撮影された映像が記録されていれば、お好みのアングル(角度)で見ることができます。
	映像の画面タイプを表します。左のマークでは標準のテレビ(4:3)で見た場合、ワイド映像(16:9)は上下に黒帯の入る(レターボックス)映像となります。

操作規制マークについて

DVDは、再生箇所により本機での再生操作等規制される場合があります。このようなときは下記のマークが映像上に表示されます。内容についてはディスクのマニュアルをご覧ください。



本書の読みかた

この説明書では、イラストを使って操作を説明します。

取扱説明書に記載されているディスプレイ部やパネルの表記は操作説明を円滑に行うための表示例です。

このため、実際の機器とは異なることや、実際にはありえない表示パターンが記載されていることがあります。

リピートプレイ

現在聴いている曲またはディスクやフォルダ内の曲を繰り返しプレイします。



押すたびに、次の順でオン/オフされます。

CDプレイ中

表示	状態
トラックリピート	トラックリピートオン
オールリピート	ディスクリピートオン
リピートキャンセル	リピートプレイオフ

ランダムプレイ

プレイ中のCD、またはフォルダ内の曲をランダムな順でプレイします。

1 プレイをストップします



■キーを2回押します。

2 ランダムプレイモードにします



■キーを2回押します。

3 オーディオファイルの場合は、フォルダを選択します



ランダムプレイするフォルダの中から1つのファイルを選択します。

▼:次の段に続きます。

●:ここで終わりです。

上記マーク表記例は実際の操作とは異なります。

押す

 で示したキーを押す。

表示の切り替わり

操作するたびに、ここに示した順番で表示が切り替わります。

その他のマーク



ケガなどを防ぐための大切な注意事項が書かれています。



特記事項や補足説明、制限事項や参照ページなどが書かれています。



その項目での全般的な注意事項や参照ページなどが書かれています。

DivXについて

DivXは、DivX, Inc.が開発した評価の高いメディア技術です。DivXのメディアファイルは、高画質を維持しながら、高い圧縮率でコンパクトに圧縮できます。DivXで圧縮するファイルには、メニューや、字幕、サブオーディオトラックなども含めることができます。DivX.comでは、DivXメディアファイルを多数掲載しています。これらのメディアをダウンロードしてDivXの専用ツールを使えば、オリジナルのコンテンツを作成できます。

DivX Certifiedについて

DivX Certified製品は、DivXのクリエイターによってテストされ、全てのバージョンのDivX (DivX 6も含む) でも再生できることが正式にテスト、認定された製品です。DivX Certifiedの認定ロゴが付いている製品は、DivX Profiles規格に準拠したポータブルビデオやHDビデオであることを示します。

The "AAC" logo is a trademark of Dolby Laboratories.

DivX, DivX Certified、および関連するロゴは、DivX, Inc.の商標です。

これらの商標は、DivX, Inc.の使用許諾を得て使用していません。

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS and DTS 2.0 + Digital Out are registered trademarks and the DTS logos and Symbol are trademarks of DTS, Inc. © 1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

DTS is a registered trademark & the DTS logos and Symbol are trademarks of DTS, Inc.

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

Windows Media™ は、米国 Microsoft Corporation の米国、およびその他の国における商標です。

 is a trademark of DVD Format/Logo Licensing Corporation registered in the U.S., Japan and other countries.

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

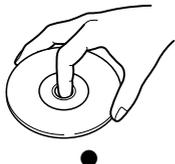
メディアの取り扱い

ディスクの取り扱いについて

ディスクの汚れや、ゴミ、キズ、反りなどが、音飛びなどの誤動作や、音質劣化の原因になることがあります。

取り扱いは記録面に触れないようにしてください。

(レーベルが印刷されていない面が記録面です)



CD-R/RWやDVD±R/RWは通常の音楽CDより反射膜が弱いため、傷が付くことなどにより、はがれることがあります。また、指紋による音飛びにも弱いメディアです。取り扱いには十分注意をしてください。詳細な注意事項がCD-R/RWおよびDVD±R/RWのパッケージなどにも書かれています。それらの注意事項も読んでから使用してください。

記録面や、レーベルが印刷されている面に紙テープなどを貼らないでください。

ディスクにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどのノリがはみ出したり、はがした痕があるものはお使いにならないでください。そのままディスクプレーヤーにかけるとディスクが取り出せなくなったり、故障することがあります。



ディスクの保存

直射日光がある場所(シートやダッシュボードの上)など、温度が高い場所には置かないでください。特にCD-R/RWやDVD±R/RWは通常の音楽CDに比べ、高温、多湿の環境に弱く、ディスクによっては車内に長時間放置すると使用できなくなる場合があります。

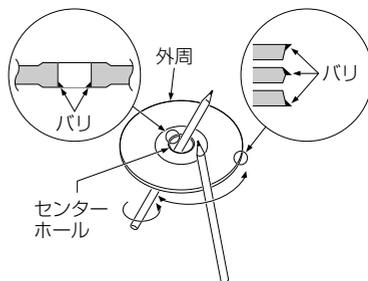
長期間演奏しないときは、本機からディスクを取り出して、ケースに入れて保管してください。

キズ、汚れ、反りの原因になりますので、ケースに入れずに重ねて置いたり、斜めに立てかけて保存しないでください。

新しいディスクを使うときは

新しいディスクを使うときは、ディスクのセンターホールや外周部に"バリ"がないことを確認してください。

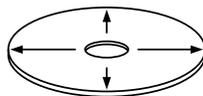
"バリ"がついたまま使用すると、ディスクが挿入できなかったり音飛びの原因になります。"バリ"があるときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。



ディスクのお手入れ

ディスクが汚れたときは、市販のクリーニングクロスや柔らかい木綿の布などで、中心から外側に向かって軽くふき取ってください。

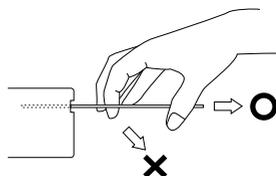
従来のレコードクリーナー、静電防止剤や、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。



ディスクの取り出しかた

本機からディスクを取り出すときは水平方向に引き出してください。

下側に強く押しながら引き出すとディスクの記録面に傷を付ける原因となります。



Remote Controller

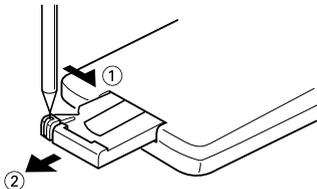
本機を付属のリモコンで操作することができます。



- リモコンは、ブレーキ操作などによって動かない場所においてください。ペダルの下などに落ちると、運転操作に支障をきたして危険です。
- 電池を充電、ショート、分解、加熱したり、火の中に入れてたりしないでください。液漏れを起こす危険があります。液漏れを起こし、目に入ったたり、皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水で洗い流し、すぐに医師に相談してください。また、電池は子供の手の届かないところに置き、万一飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。
- リモコンをダッシュボードなど高温になる場所に置かないでください。故障の原因となります。

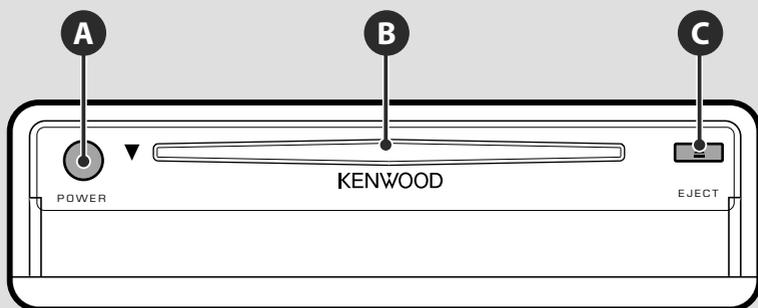
電池の交換方法

ペン先などで①の方向にロックを外しながら②の方向へ電池ボックスを引き出します。リチウム電池 (CR2025) を電池ボックスの表示にしたがって＋と－を間違えないように入れてください。



- 操作できる距離が短くなったり、なかなか動作しない場合は、リチウム電池が消耗していることが考えられます。このような場合は、新しいリチウム電池と交換してください。

Basic Operation



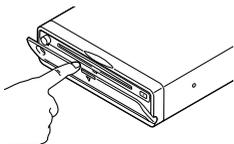
A

電源をオン/オフします

ボタンを押すと、電源がオンまたはオフになります。

B C H

ディスクをプレイします



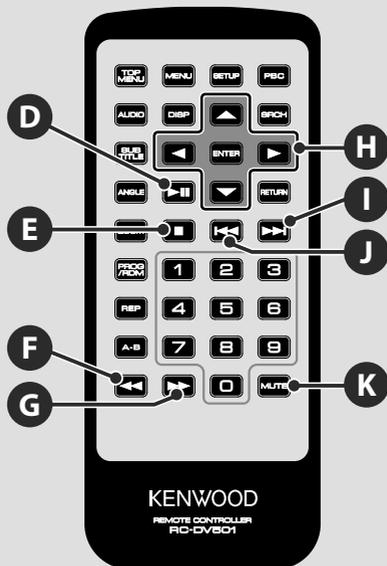
カバーを開きます。
ディスク挿入口③にディスクを挿入すると、差し込んだディスクがプレイされます。
メニューやファイルリストが表示された場合はカーソルキー④で項目を選び、ENTERキー⑤で決定します。

ディスクを取り出します

▶ ボタン⑥を押します。



- オーディオファイルをプレイ中に電源をオフにしたり、エンジンを始動した場合は、リジュームプレイ（プレイをストップしたところからプレイを再開する機能）されない場合があります。
- プレイできるディスクやフォーマットなどについては「ディスク再生対応一覧表」（p7）をご覧ください。
- その他のいろいろなプレイ方法については、「DVD/VCD/Video file watching」（p14）をご覧ください。



D プレイ/ポーズします

▶キー①を一度押すと、プレイを一時停止します。
もう一度押すと、プレイを再開します。

D E プレイをストップします

■キー②を押すと、プレイを停止します。
▶キー①を押すと、停止したところからプレイを再開します。



- ▶キー①を2回押すと、次回プレイ時は最初からプレイします。

F G 早送り/早戻しします

◀キー③を押すと、早戻しされます。
▶キー④を押すと、早送りされます。
◀キー③/▶キー④を押すたびに、早戻し/早送りされるスピードが5段階に変わります。

D F G スロー再生します

▶キー④を押してから▶キー⑤を押すと、スロー再生されます。
▶キー④を押してから◀キー③を押すと、逆スロー再生されます。
▶キー⑤/◀キー③を押すたびに、スロー再生のスピードが5段階に変わります。

I J チャプター/シーン/トラックを選びます

◀キー①を押すと、手前のチャプター/シーン/トラックがプレイされます。
▶キー①を押すと、次のチャプター/シーン/トラックがプレイされます。

K 音を消します

キーを押すと、音が消えます（ミュート）。
もう一度押すと、元の音量に戻ります。

DVD/VCD/Video file watching

DVD/VCD/Videoファイルをいろいろな機能を使ってプレイできます。



- 基本的なDVD/VCD/Videoファイルの観かたは「Basic Operation」(p12)をご覧ください。

コマ送り

コマ送り再生をします。

1 プレイをポーズします



2 コマ送りします



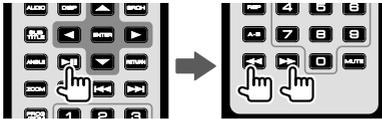
- ▶キーを押すと、順方向にコマ送りされます。
- ◀キーを押すと、逆方向にコマ送りされます。



- ビデオファイルは、逆方向へのコマ送りはできません。

スロー再生

スロー再生をします。



押すたびに、次のように切り替わります。

ディスク	ボタン	状態
DVD	◀	逆スロー再生します。押すたびにスピードが5段階に変わります。
DVD	▶	スロー再生します。押すたびにスピードが5段階に変わります。
VCD/DivX	▶	スロー再生します。押すたびにスピードが5段階に変わります。

サーチプレイ

プレイするシーンを選択します。

1 サーチモードにします



- VCDのサーチプレイ機能は、PBCがオフに設定されているときに使用できます。PBCの設定については「PBCの設定」(p17)をご覧ください。

2 DVD/VCDの場合は、サーチモードを選択します



押すたびに、次のように切り替わります。

DVDプレイ時

項目

チャプター*

タイトル

*DVD-VRを再生中は表示できません。

VCDプレイ時

項目

トラック時間

ディスク時間



- チャプターサーチモード中に◀キーまたは▶キーを押すと、タイムサーチすることができます。

3 ナンバーを入力します



VCDをプレイしているときは、入力したナンバーからプレイが始まります。



- DVD/VCDの場合は、キーを押して、プレイタイムを指定することもできます。

4 DVD/ビデオファイルの場合は、プレイを開始します



入力したナンバーからプレイが始まります。
サーチプレイの表示を消すときは、キーを押します。

リピートプレイ

現在観ているチャプターやトラックなどを繰り返しプレイします。



DVDプレイ時

表示	状態
チャプターリピート	チャプターリピートオン
タイトルリピート	タイトルリピートオン
リピートキャンセル	リピートプレイオフ

VCDプレイ時

表示	状態
トラックリピート	トラックリピートオン
オールリピート	ディスクリピートオン
リピートキャンセル	リピートプレイオフ

ビデオファイルプレイ時

表示	状態
ファイルリピート	ファイルリピートオン
フォルダリピート*	フォルダリピートオン
オールリピート	ディスクリピートオン
リピートキャンセル	リピートプレイオフ

* ランダムプレイ中は表示されません。



- VCDのリピートプレイ機能は、PBCがオフに設定されているときに使用できます。PBCの設定については「PBCの設定」(p17)をご覧ください。

ランダムプレイ (DivXファイルのみ)

プレイ中のディスク、またはフォルダ内の曲をランダムな順でプレイします。

1 プレイをストップします



キーを2回押します。

2 ランダムプレイモードにします



キーを2回押します。

3 フォルダを選択します

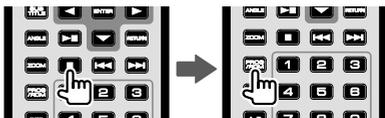


ランダムプレイするフォルダの中から1つのファイルを選択します。

4 ランダムプレイを開始します



ランダムプレイをキャンセルするには…



キーを2回押してから、キーを押します。

音声言語切り替え (DVDのみ)

音声の言語を切り替えます。



押すたびに言語が切り替わります。



- ディスクによっては切り替えられない場合があります。この場合はDVDメニューまたはDVDセットアップで切り替えてください。

字幕言語切り替え (DVDのみ)

字幕の言語を切り替えます。



押すたびに言語が切り替わります。



- ディスクによっては切り替えられない場合があります。この場合はDVDメニューまたはDVDセットアップで切り替えてください。

映像アングル切り替え (DVDのみ)

映像のアングルを選びます。

アングルマークが表示されているときに...



押すたびにアングルが切り替わります。



- ディスクによっては切り替えられない場合があります。この場合はDVDメニューまたはDVDセットアップで切り替えてください。

ズーム

映像をズームして表示します。

1 ズーム倍率を設定します



押すたびに倍率が次のようにに切り替わります。

種類	倍率
DVD/VCD	x1.0, x2.0, x3.0
DivX	x1.0, x1.5, x2.0, JUST

2 表示位置を選びます



押した方向に表示位置が変わります。



- ディスクによっては、ズームができないシーンや解除されるシーンがあります。

DVDメニュー(DVDのみ)

DVDのメニューを設定します。

1 DVDメニューを表示します



2 トップメニューを表示します



3 項目を選択します



押した方向へカーソルが移動します。カーソルを設定したい項目に合わせます。

4 項目を決定します



メニュー表示を解除するには…



最初のメニュー項目に戻すには…



- DVDのメニューについてはDVDの取扱説明書もご覧ください。
- ディスクによっては、**MENU**で最初のメニュー項目に切り替えられない場合があります。

PBCの設定 (VCDのみ)

PBC (プレイバックコントロール) の設定をします。



押すたびにPBC機能がオン/オフします。

プログラムプレイ

選択したシーン、曲、またはファイルを順番にプレイします。

1 プレイをストップします



■キーを2回押します。

2 プログラムモードにします



3 プレイするシーン、曲、またはファイルを選択します



4 項目を決定します



DVDの場合は、タイトル、チャプターの順に選択、決定します。

5 プログラムプレイするすべてのシーン、曲、またはファイルの登録が終わるまで手順3、4を繰り返します

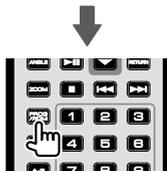
6 プログラムプレイを開始します



プログラムプレイをキャンセルするには…



■キーを2回押します。
プログラムモード画面で「すべてクリア」を選択し、ENTERキーを押します。



A-Bリピートプレイ

開始位置と終了位置を指定して、指定した部分を繰り返しプレイします。

1 ポイントA (開始位置) を指定します



2 ポイントB (終了位置) を指定します



ポイントAからポイントBを繰り返しプレイします。

A-Bリピートプレイをキャンセルするには…



Music Disc & Audio file Listening

CDやオーディオファイルをいろいろな機能を使ってプレイできます。



- CDとオーディオファイルの基本的な聴きかたは「Basic Operation」(p12)をご覧ください。

リピートプレイ

現在聴いている曲またはディスクやフォルダ内の曲を繰り返しプレイします。



押すたびに、次の順でオン/オフされます。

CDプレイ中

表示	状態
トラックリピート	トラックリピートオン
オールリピート	ディスクリピートオン
リピートキャンセル	リピートプレイオフ

オーディオファイルプレイ中

表示	状態
ファイルリピート	ファイルリピートオン
フォルダリピート	フォルダリピートオン
オールリピート	ディスクリピートオン
リピートキャンセル	リピートプレイオフ



- リピートプレイのモード表示は、「ディスプレイ選択」(p24)で「時間表示オフ」を選択しているときに表示されます。
- プログラムプレイまたはランダムプレイ中は、リピートプレイを行えません。

ランダムプレイ

プレイ中のCD、またはフォルダ内の曲をランダムな順でプレイします。

1 プレイをストップします



■キーを2回押します。

2 ランダムプレイモードにします



■キーを2回押します。

3 オーディオファイルの場合は、フォルダを選択します

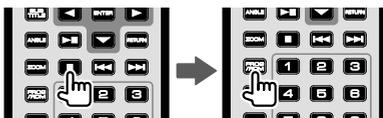


ランダムプレイするフォルダの中から1つのファイルを選択します。

4 ランダムプレイを開始します



ランダムプレイをキャンセルするには…



■キーを2回押してから、■キーを押します。

プログラムプレイ

選択した曲、またはファイルを順番にプレイします。

1 プレイをストップします



■キーを2回押します。

2 プログラムモードにします



3 プレイする曲、またはファイルを選択します



4 項目を決定します

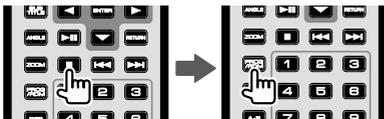


5 プログラムプレイするすべての曲、またはファイルの登録が終わるまで手順3、4を繰り返します

6 プログラムプレイを開始します



プログラムプレイをキャンセルするには…



■キーを2回押してから、■キーを2回押します。

プログラムを消去するには…



■キーを2回押します。

プログラムモード画面で▶キーを押して「すべてクリア」を選択してから、■キーを押します。



■キーを2回押します。

A-Bリピートプレイ

開始位置と終了位置を指定して、指定した部分を繰り返しプレイします。

1 ポイントA (開始位置) を指定します



2 ポイントB (終了位置) を指定します



ポイントAからポイントBを繰り返しプレイします。

A-Bリピートプレイをキャンセルするには…



ダイレクトスキッププレイ (CDのみ)

指定した曲をプレイします。

1 プレイするトラックナンバーを入力します



2 プレイを開始します



- 手順2で約5秒間何も操作しないと、入力したナンバーがクリアされます。

プレイタイムサーチ (CDのみ)

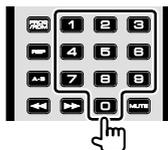
指定したプレイタイムからプレイを開始します。

1 プレイタイムサーチモードにします



REPEATを2回押します。

2 プレイタイムを入力します



例：5:07の場合 (4桁) **0507**

3 プレイを開始します



入力したプレイタイムからプレイされます。

Picture file watching

ピクチャファイルをいろいろな機能を使って表示できます。



- ピクチャファイルの基本的な観かたは「Basic Operation」p12) をご覧ください。

ズーム

イメージをズームします。

1 ズーム倍率を設定します

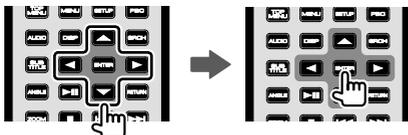


押すたびに倍率が4段階 (50, 100, 150, 200%) に切り替わります。

スライドショー

イメージのスライドショーを表示します。

1 フォルダを選択します



2 スライドショーを開始します



- イメージの表示時間は「JPEG表示時間」(p27) で設定できます。

リピートプレイ

現在観ているフォルダなどを繰り返しプレイします。



押すたびに、次のように切り替わります。

表示	状態
フォルダリピート	フォルダリピートオン
オールリピート	ディスクリピートオン
リピートキャンセル	リピートプレイオフ

ランダムプレイ

プレイ中のディスク、またはフォルダ内のピクチャファイルランダムな順で表示します。

1 プレイをストップします



2 ランダムプレイモードにします



MEMO/RECALLキーを2回押します。

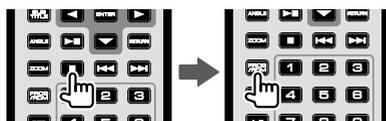
3 フォルダを選択します



4 ランダムプレイを開始します



ランダムプレイをキャンセルするには…



表示の回転/反転

ピクチャファイルを回転したり、反転して表示します。

右に回転させる



押すたびに、時計回りに90度回転します。

左に回転させる



押すたびに、反時計回りに90度回転します。

上下に反転させる



もう一度押すと元に戻ります。

Display Control

ディスプレイに表示する情報を設定します。

ディスプレイ選択

ディスプレイに表示される情報を切り替えます。

ディスプレイ選択を開始します



押すたびに、次の順で切り替わります。

DVDプレイ中

表示	設定内容
時間表示オフ	時間表示オフ
チャプター経過時間	チャプタープレイ時間
チャプター残り時間	チャプター残りプレイ時間
タイトル経過時間	タイトルプレイ時間
タイトル残り時間	タイトル残りプレイ時間

DVD-VRプレイ中

表示	設定内容
時間表示オフ	時間表示オフ
PG経過時間	プログラムプレイ時間
PG残り時間	プログラム残りプレイ時間

DivXプレイ中

表示	設定内容
時間表示オフ	時間表示オフ
ファイル経過時間	ファイルプレイ時間
ファイル残り時間	ファイル残りプレイ時間

VCDプレイ中 (PBC機能オン時)/

オーディオファイルプレイ中

表示	設定内容
時間表示オフ	時間表示オフ
トラック経過時間	トラックプレイ時間
トラック残り時間	トラック残りプレイ時間

VCDプレイ中 (PBC機能オフ時)/CDプレイ中

表示	設定内容
トラック経過時間	トラックプレイ時間
トラック残り時間	トラック残りプレイ時間
ディスク経過時間	ディスクプレイ時間
ディスク残り時間	ディスク残りプレイ時間
時間表示オフ	時間表示オフ

Setup Menu

各種の機能を設定します。

セットアップメニューの操作方法

各種の機能を設定します。

1 プレイをストップします

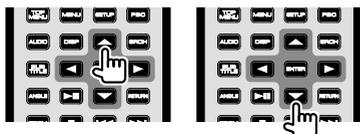


DVDプレイ中は、**■**キーを2回押します。
VCDプレイ中は、プレイをストップする前に
PBCキーを押して、PBCをオフにします。

2 セットアップメニュー画面を表示します



3 設定する項目を選択します



4 設定する項目を決定します



手順3で選択したメニューページが表示されます。

5 設定する項目を選択します



- 各項目の設定方法は、各メニューの説明ページ (p26～p27) を参照してください。

6 設定を決定します



RETURNキーを押すと、手順2のセットアップメニュー画面に戻ります。

7 セットアップメニューを終了します



- セットアップメニューを終了するときは、**RETURN**を押して終了してください。電源を切るなどしてセットアップメニューを終了した場合は、設定内容が記憶されません。

ディスクメニュー

オーディオ

音声言語を設定します。

表示	設定
日本語	日本語
英語	英語
中国語	中国語
オリジナル	オリジナル言語

字幕言語

字幕言語を設定します。

表示	設定
オート	オリジナル言語
日本語	日本語
英語	英語
中国語	中国語

メニュー言語

メニュー言語を設定します。

表示	設定
ENGLISH	英語
中国語	中国語
GERMAN	ドイツ語
FRENCH	フランス語
日本語	日本語
ITALIAN	イタリア語

視聴制限

視聴制限を設定します。

表示	設定
すべて不可	
1 KID SAF	子供向けの映画のみプレイすることができます。
2 G	
3 PG	
4 PG 13	
5 PGR	
6 R	
7 NC17	
8 すべて視聴可	

- 1 リモコンの **ENTER** キーを押します。
- 2 視聴制限を設定します。
- 3 暗証番号を入力します。
- 4 リモコンの **ENTER** キーを押します。

パスワード

変更: 暗証番号を変更します。

- 1 "設定"を選択し、リモコンの **ENTER** キーを押します。
- 2 設定されている暗証番号を入力します。
- 3 新しい暗証番号を2回入力します。
- 4 リモコンの **ENTER** キーを押します。



- 暗証番号の初期値は"0000"に設定されています。
- 視聴制限は、"R"マーク付きのディスクにのみ設定できません。

ビデオメニュー

TVアスペクト

出力画面を設定します。

表示	設定
16:9	16:9のモニターで16:9の映像をそのまま表示します。
4:3 PS	4:3のモニターでパン&スキャン方式(左右が切れている映像)で表示します。
4:3 LB	4:3のモニターでレターボックス方式(上下に黒い帯がある映像)で表示します。

TVシステム

組み合わせるTVモニターに合わせて、本機の映像出力信号を切り替えます。

表示	設定
NTSC	NTSCシステムで出力します。
PAL	PALシステムで出力します。
オート	ディスクに記録されているテレビ方式の信号を出力します。

スチルモード

スチル(ポーズ)イメージの表示モードを設定します。

表示	設定
オート	映像の動きの状態を自動的に検出して、最適な画像処理をします。
フィールド	映像の動きが多い映像時に最適な画像処理をします。
フレーム	映像の動きが少ない映像時に最適な画像処理をします。

オーディオメニュー

LPCM DOWNSAMPL

LPCMの出力形式を設定します。

表示	設定
オフ	ダウンサンプリングしません。
96kHz	96kHzの周波数で出力します。
48kHz	48kHzの周波数で出力します。

DOLBY DIGITAL

ドルビーデジタル音声の出力形式を設定します。

表示	設定
BITSTREAM	ビットストリーム形式で出力します。
PCM	PCM形式で出力します。
オフ	出力しません。(アナログ出力のみ)

DTS

DTSの出力形式を設定します。

表示	設定
BITSTREAM	ビットストリーム形式で出力します。
PCM	PCM形式で出力します。
オフ	出力しません。(アナログ出力のみ)

MPEG

MPEGの出力形式を設定します。

表示	設定
BITSTREAM	ビットストリーム形式で出力します。
PCM	PCM形式で出力します。
オフ	出力しません。(アナログ出力のみ)

ダイナミックレンジ

ダイナミックレンジを狭くすると、映画などの会話音が聴きやすくなります。

表示	設定
オン	ダイナミックレンジを狭くします。
オフ	ダイナミックレンジを調整しません。

ディスプレイ

画面メニュー言語

セットアップメニューの表示言語を設定します。

表示	設定
日本語	日本語
ENGLISH	英語

その他

JPEG表示時間

「スライドショー」(p22)で、イメージを表示する時間を設定します。

表示	設定
1	イメージを1秒間表示します。
:	
180	イメージを180秒間表示します。

リモコンの   で秒数を指定します。

初期設定値

リセット: セットアップメニューを初期値に戻します。

DivX(R) VOD

SHOW CODE: DivXの登録コードを表示します。



- DRMによって著作権保護されたDivX VODファイルをダウンロードするときに、コードを登録する画面が表示されます。本機のコードが登録されていないファイルは本機でプレイできません。
DivX VODファイルをプレイすると、視聴制限回数が表示されます。視聴制限回数が0のファイルは、警告メッセージが表示されプレイできません。

オーディオファイル

以下のオーディオファイルがプレイできます。

プレイできるオーディオファイル

MP3 (.mp3), WMA (.wma), AAC (.m4a)

プレイできるディスクメディア

CD-R, CD-RW, CD-ROM, DVD±R, DVD±RW, DVD-ROM

プレイできるディスクフォーマット

ISO 9660 Level 1/2, Joliet, Romeo, Long file name

プレイできるMP3フォーマット

MPEG 1/2 Audio Layer 3規格

サンプリング周波数：8～48 (kHz)

ビットレート：8～320 (kbps) (可変ビットレート (VBR) 対応)

プレイできるWMAフォーマット

Windows Media™ Audio 準拠

サンプリング周波数：8～48 (kHz)

ビットレート：5～320 (kbps) (可変ビットレート (VBR) 対応)

プレイできるAACフォーマット

サンプリング周波数：8～48 (kHz)

ビットレート：8～384 (kbps) (可変ビットレート (VBR) 対応)

プレイできるファイルとフォルダの階層構造

最大ディレクトリ階層：8

最大フォルダ数：255

1フォルダ中の最大ファイル数：999

表示できる文字数

ファイル/フォルダ名：12文字

文字数は1バイト文字の場合です。

ファイル/フォルダ名の表示数には拡張子は含まれません。

上記の規格に準拠したオーディオファイルであっても、メディアやデバイスの種類やコンディションにより正常にプレイできない場合があります。



- オーディオファイルには正しい拡張子を付けてください。(MP3: ".mp3", WMA: ".wma", AAC: ".m4a")
- オーディオファイル以外には拡張子を付けなくてもいいです。オーディオファイル以外のファイルに拡張子を付けて再生すると、大きな音が出てスピーカーを破損することがあります。
- コピープロテクト(著作権保護)されたファイルはプレイできません。
- エンコードソフトの設定や記録状態によっては再生や表示できない場合があります。

- 圧縮フォーマットがバージョンアップされたファイルや、仕様が追加されたファイルは再生できない場合があります。
- ライティングソフトウェアのクイックフォーマットで作成されたCD-RWは再生できません。
- CD-R/RWにディスクの最大容量まで一度に記録するには、ライティングソフトウェアの設定を"Disc at once"にしてください。
- CD-R/RWのファイルシステムはJolietを推奨します。他のファイルシステムでは環境によって文字化けする場合があります。
- CD-DA/オーディオファイルの混在ディスクでは、最初に記録した方式のみ再生します。
- ライティングフォーマットをCD-ROM MODE 2(XA) で記録したCD-R/RWが再生できない場合は、CD-ROM MODE 1で記録してください。

ビデオファイル

以下のビデオファイルがプレイできます。

プレイできるビデオファイル

DivXフォーマット (.divxまたは.avi)

プレイできるビデオファイルのフォーマット

音声ビットレート：8～320 (kbps)(可変ビットレート (VBR) 対応)

音声フォーマット：MP3 / AC3

ピクチャサイズ

NTSC： 720 x 480

PAL： 720 x 576



- ビデオ (DivX) ファイルには正しい拡張子を付けてください。(DivX: ".divx"、AVI: ".avi")
- 使用できるディスク、ディスクのフォーマット、プレイできるファイルとフォルダの階層構造、表示できる文字数、ファイルのプレイ順番はオーディオファイルと同様です。「オーディオファイル」(p28)をご覧ください。

ピクチャファイル

以下のピクチャファイルがプレイできます。

プレイできるピクチャファイル

JPEG (.jpg)

プレイできるピクチャファイルのフォーマット

Baseline format： 8192 (W) x 7680 (H)
pixelまで

Progressive format：1600 (W) x 1200 (H)
pixelまで



- ピクチャファイルには正しい拡張子を付けてください。(JPEG: ".jpg")
- 上記サイズまでの画像を、画面のサイズに合わせて拡大/縮小します。
- 付属情報 (Exifなど) が記録されたピクチャファイルは、正常に表示、動作 (回転表示など) されない場合があります。
- 使用できるディスク、ディスクのフォーマット、プレイできるファイルとフォルダの階層構造、表示できる文字数、ファイルのプレイ順番はオーディオファイルと同様です。「オーディオファイル」(p28)をご覧ください。

共通

? 操作を受け付けない

- ✓ リモコンセンサーの接続が不完全。
- ✖ 本体背面のリモコンセンサーの端子を確実に奥まで差し込んでください。

ディスクプレイ

? ディスクをプレイできない

- ✓ ディスクが異常に汚れている。
- ✖ 「メディアの取り扱い」(p10)を見て、ディスクをクリーニングしてください。

? 音声言語/字幕言語/アングルが切り替わらない、設定した言語にならない

- ✓ 複数の言語やアングルが収録されていない。
- ✖ メニューで切り替えられる場合もあります。ディスクの取扱説明書をご覧ください。

? VCDのメニュー(PBC)が表示されない

- ✓ VCDにPBC(プレイバックコントロール)が収録されていない。
- ✖ ディスクの取扱説明書をご覧ください。

無効な操作を以下のように表示してお知らせします。

Thermal Protect. Off Power! :

DVDプレーヤーの内部温度が60℃以上になると保護回路が働き、動作しなくなることがあります。このときこの表示が出ます。

- ➔ DVDプレーヤーの温度を下げてください。温度が60℃以下になると、ディスクのプレイが再開します。ディスクを取り出す場合は、電源をオフにし、再度電源を入れて取り出してください。

NO DISC :

本機にディスクが入っていません。

THIS DISC MAY NOT BE PLAYED IN YOUR REGION :

本機ではプレイできないリージョン番号のディスクをプレイしようとしました。

Unknown DISC :

本機ではプレイできないディスクをプレイしようとしました。

PASSWORD IS DIFFERENT! :

- 入力した暗証番号が登録されている暗証番号と一致しません。
- 2回目に入力した暗証番号が1回目に入力した暗証番号と一致しない場合に表示されます。
- ➔ 新しい暗証番号を入力するときに、同じ暗証番号を2回入力するよう確認してください。

取り付け時のご注意

警告



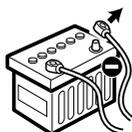
禁止

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V⊖アース車専用です。



実施

配線作業中は、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。



実施

本製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



禁止

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



禁止

本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故やケガの原因となります。



実施

本製品を取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起るおそれがあります。

また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、ケガの原因となります。



禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。



禁止

車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



実施

車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。



実施

シガーライターを接続する車両側電源のヒューズ容量が、本機のヒューズ容量（5A）以上であることを確認してください。

また、別売品のパワーアンプなどを接続する場合は、それらと本機との総ヒューズ容量が車両側のヒューズ容量以下であることを確認してください。もし、超える場合には、バッテリーから直接電源を取ってください。

車両側のヒューズ容量を超える電源を接続すると、リード線の電流容量オーバーにより、火災などの事故の原因となります。



注意

車体に穴を開けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因になります。



実施

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



注意

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



注意

本製品を使用直後は、本体の背面や側面などの金属部分が熱くなっています。直接触ることはお止めください。火傷をする場合があります。

接続



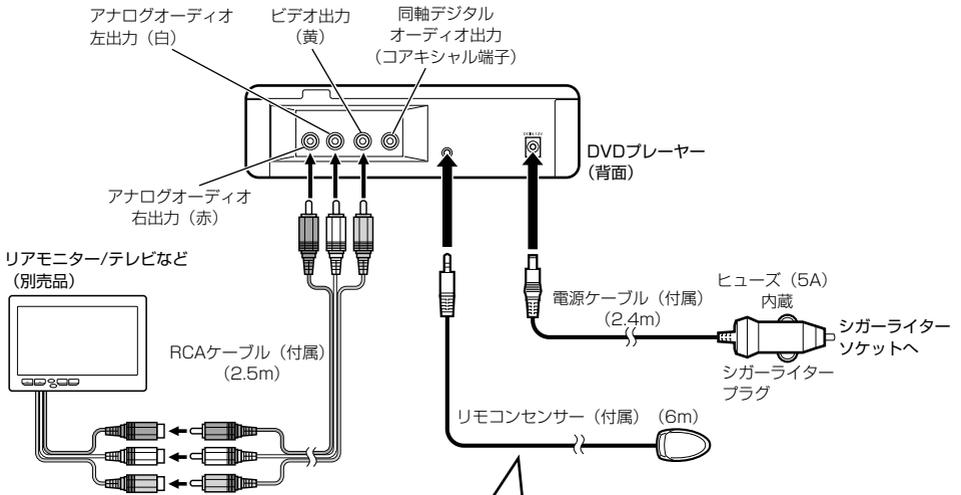
注意

- 本機はリアシートモニター用のDVDプレーヤーです。走行中に運転者が見えるモニターへは接続しないでください。
- 接続には必ず付属の電源ケーブルをご使用ください。付属以外の電源ケーブルを使用すると火災の原因となります。
- ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、ヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。
- DVDプレーヤーに電源ケーブルを接続してから車両側にシガーライタープラグを接続してください。シガーライタープラグを先に接続すると、シガーライタープラグに内蔵されているヒューズが切れる原因になります。



実施

1. リモコンセンサーを接続します。
2. 各セットの入・出力コードを確かめて接続します。
3. 電源ケーブルを本機に接続します。
4. 電源ケーブルを車両のシガーライター電源に接続します。
5. 電源をオンします。

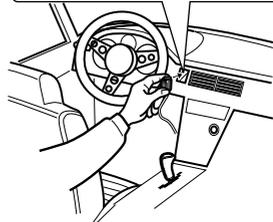
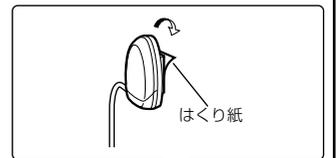
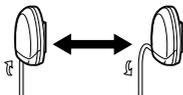


リモコンセンサーの取付方法

1. リモコンセンサーを取り付ける位置の汚れや油分をきれいに拭き取ります。
2. リモコンセンサー裏側のはくり紙をはがします。
3. リモコンセンサーを貼り付けます。



- リモコンセンサーの端子は確実に奥まで差し込んでください。
- 直射日光の当たる場所やテレビモニターの近くなどリモコンの信号を受光しにくい場所には取り付けしないでください。
- リモコンのコードの位置は、縦または横に変更することができます。



取り付け

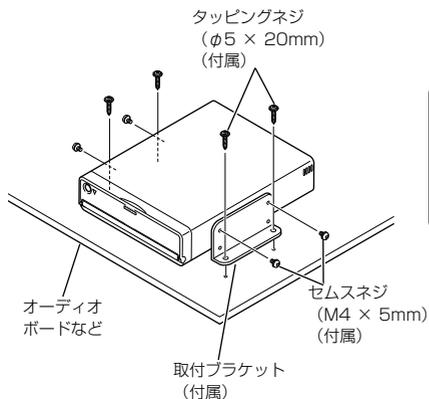
取付ブラケットを使用して取り付ける場合

付属ネジ	個数
 セムスネジ (M4 × 5 mm)	4
 タッピングネジ (φ5 × 20mm)	4



注意

取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。
付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊したり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、本機が取付ブラケットなどから外れることがあります。



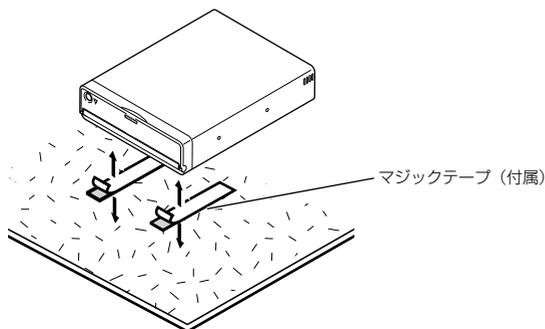
注意

- 車体に穴をあける場合は、裏側に何も無いことを確認してください。ケーブルやパイプを傷つけると事故や故障の原因になります。



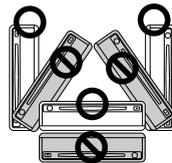
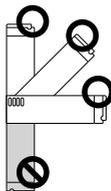
- セムスネジは、最初は仮留め程度にとどめておき、車両に取り付けてから締めてください。

マジックテープを使用して取り付ける場合



注意

- 本機の取り付け角度は90°以下になるように取り付けてください。
- ディスクスロットを下向き、斜め、逆さまにして取り付けないでください。
- 本機を不安定な場所や振動する場所には取り付けないでください。



保証について

● 保証書

この製品には、保証書を添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げの日より1年です。

修理を依頼されるときは

「Help? 故障かな?と思ったら」を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。（「ケンウッド全国サービス網」をご参照ください。）

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容がすべて消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

● 保証期間中は...

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターが修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後は...

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

● 持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

- 本機をお持ちになるときは、接続しているユニットも一緒にお持ちください。

（本機と一緒に持ち込まれるユニット内のディスクなどのメディアは、あらかじめ取り出してください。）

- 製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

● 修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。）

- **技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。**
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

- **部品代：修理に使用した部品代です。**

その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにご遠慮なくお問い合わせください。

ケンウッド 全国サービス網

アフターサービスについてのお申し込みは、購入店かお近くのケンウッドサービスセンターへお申しつけください。

北海道

札幌サービスセンター ☎ 007-0834 札幌市東区北34条東14丁目1-23 ☎ (011) 743-7740

東北

仙台サービスセンター ☎ 984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1(嘉喜センタービル1F) ☎ (022) 288-3538

関東・信越

さいたまサービスセンター ☎ 330-0801 さいたま市大宮区土手町1-2 (JA共済埼玉ビル1F) ☎ (048) 647-6818

千葉サービスセンター ☎ 277-0081 柏市富里1-2-1 ☎ (04) 7163-1441

横浜サービスセンター ☎ 226-8525 横浜市緑区白山1-16-2 ☎ (045) 939-6242

新潟サービスセンター ☎ 950-0923 新潟市中央区姥ヶ山1-5-37 ☎ (025) 287-7736

目黒サービスセンター ☎ 153-0042 目黒区青葉台3-17-9

(修理持込専用窓口) 電話でのお問い合わせは、カスタマーサポートセンター(裏表紙をご覧ください)にて承ります。

中部・甲州

名古屋サービスセンター ☎ 462-0861 名古屋市北区辻本通1-11 ☎ (052) 917-2550

静岡サービスセンター ☎ 420-0816 静岡市葵区沓谷5-61-1 ☎ (054) 262-8700

金沢サービスセンター ☎ 920-0036 金沢市元菊町21-87 ☎ (076) 265-5045

近畿・四国

大阪サービスセンター ☎ 532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22 ☎ (06) 6394-8075

高松サービスセンター ☎ 760-0068 高松市松島町3-1 ☎ (087) 835-2413

中国

広島サービスセンター ☎ 731-0137 広島市安佐南区山本1-8-23 ☎ (082) 832-2210

九州

福岡サービスセンター ☎ 815-0035 福岡市南区向野2-8-18 ☎ (092) 551-9755

鹿児島サービスセンター ☎ 890-0063 鹿児島市鴨池2-15-10 (パレス鴨池1F) ☎ (099) 251-6347

沖縄サービスセンター ☎ 901-2101 浦添市西原4-36-17 ((株) 物琉2F) ☎ (098) 874-9010

■ サービスセンターの営業時間のご案内

受付時間 10:00～18:00 (土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

(各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。)

仕様一覧

DVDプレーヤー部

D/Aコンバーター

: 24 bit, $\Delta\Sigma$

ワウ& フラッター

: 測定限界以下

周波数特性

: 17 Hz ~ 44 kHz (DVD96kHz サンプリング)

高調波歪率

: 0.02 % (1 kHz)

S/N比

: 110 dB

ダイナミックレンジ

: 90 dB

デコードフォーマット

: Linear PCM/Dolby Digital/dts/MP3/WMA/AAC

対応ディスク

: DVD-VIDEO/VIDEO-CD/CD-DA

オーディオ/ビデオ部

ビデオ出力レベル

: 1 V_{p-p} (75 Ω)

AUDIO 2ch出力レベル

: 1.2 V/10 k Ω (DVD/CD)

Coaxial Digital Audio 出力レベル (V)

: 0.5 V/75 Ω

電源部

電源電圧

: 14.4 V (11~16 V)

最大消費電流

: 2 A

寸法・質量

埋込寸法 (W × H × D)

: 195 × 45 × 210 mm

質量 (重さ)

: 1.7 kg

付属部品

電源ケーブル (2.4m)

: 1本

セムスネジ (M4 × 5 mm)

: 4本

タッピングネジ (ϕ 5 × 20 mm)

: 4本

リモコン

: 1個

電池 (CR2025)

: 1個

リモコンセンサー (6m)

: 1個

RCAケーブル (2.5m)

: 1本

取付ブラケット

: 2個

マジックテープ

: 2個

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

ナビダイヤル 0570-010-114 (一般電話・公衆電話からは、どこからでも市内通話料金でお問い合わせが可能です)

携帯電話、PHS、IP電話からは 045-933-5133

FAX 045-933-5553

住所 〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山1-16-2

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00

土曜 9:30～12:00、13:00～17:30

(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

- 修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店、または「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスセンターにご相談ください。